

# しぎらいひろば

あしかが市議会だより No.369 2023年11月号



マイ・チャレンジ事業の受け入れ



災害時対策訓練の実施



行政視察の受け入れ



栃木県南6市議会議長会研修会(足利市で開催)に参加

## CONTENTS

- P2 特集 議員定数について考えてみよう!
- P4 9月定例会の審議結果
- P5 一般質問をピックアップして紹介
- P10 議会改革の取り組みを紹介します!
- P12 足利工業高校にインタビュー

## 今号の表紙

今号の表紙では、6月定例会から9月定例会までの間に行われた議会活動をご紹介します。

このほかにも、各種会議や研修会への出席、足利市の課題解決に向けた調査の実施など、さまざまな活動に取り組んでいます。

(詳細は9ページをご覧ください)

## 議員定数はどのように決めているの？

現在、議員定数は各自治体が自ら考え、条例で決めています。  
足利市議会では、「足利市議会議員定数条例」で現在の定数を24人としています。定数については地方自治法に定められていますが、法律の改正に伴い、定数の決め方は次のように変化してきました。

～平成11年

### 法定定数制度

地方自治法によって自治体の人口規模別に定数が定められ、各自治体は条例で定数を減らすことができました。

平成11年～

### 条例制定定数制度

各自治体が、地方自治法に定める人口規模別に定められた上限を超えない範囲で、条例により定数を定めるようになりました。

平成23年～

### 議員定数の法定上限廃止

議員定数の上限が廃止となり、各自治体が自らの判断で定数を定めることができるようになりました。

議員定数とは、市町村が条例で定めた議会における議員の数のことです。今回は、議員定数についてご紹介します。

**議員定数**について考えてみよう！

## 足利市議会のこれまでの議員定数は？

### 足利市議会の議員定数の推移

	自治法上の定数	本市定数	比較
～昭和42年	36人	36人	—
昭和42年～	40人	36人	▲4人
昭和62年～	40人	32人	▲8人
平成15年～	34人(上限)	30人	▲4人
平成19年～	34人(上限)	28人	▲6人
平成23年～	—	24人	—

### 栃木県内他市との比較

(令和4年12月31日時点)

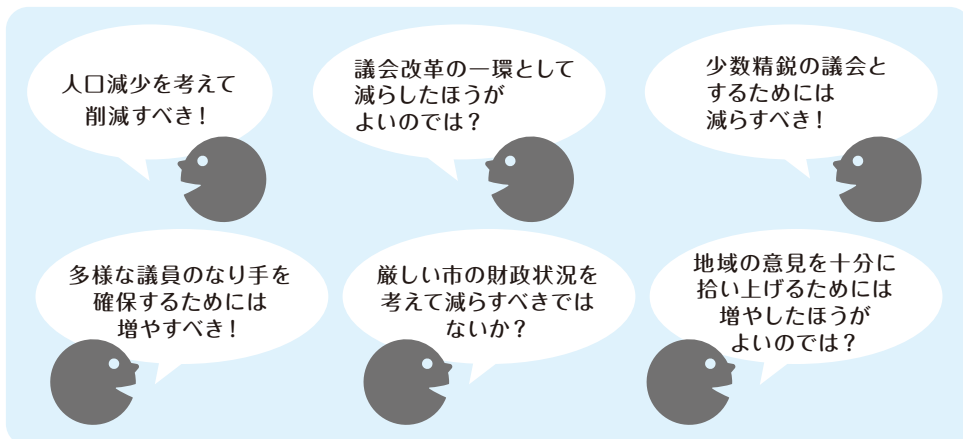
市名	人口	議員定数	議員一人当たりの人口
宇都宮市	517,497	45	11,500
足利市	142,510	24	5,938
小山市	167,461	30	5,582
栃木市	155,669	28	5,560
佐野市	115,088	24	4,795
那須塩原市	114,654	26	4,410
鹿沼市	94,477	24	3,937
真岡市	79,391	21	3,781
下野市	60,140	18	3,341
大田原市	69,455	21	3,307
日光市	78,784	24	3,283
さくら市	43,984	18	2,444
矢板市	30,946	16	1,934
那須烏山市	24,601	16	1,538

## 議員定数を検討するには!

全国的に見て議員定数については、さまざまな意見があります。

足利市にふさわしい議員定数を検討するには、まず、どのような理由で議員定数を変えるのか、それとも変えないのか考える必要があります。

議員定数に対する  
さまざまな意見 (主な具体例) ▶



## 議会の役割と議員定数

市議会には次の役割があるとされています。

- 1 市の意思決定を行う  
**議事機関**としての役割
- 2 条例の制定や改正・廃止する  
**立法機関**としての役割
- 3 市政が適正に行われているのかチェックする  
**監視機関**としての役割
- 4 選挙で選ばれた代表として、市民の皆さんの意見を市政に反映させる  
**住民代表機関**としての役割

いずれも重要な役割ですが、どの役割を重視するかによって議員定数の考え方は変わってきます。

## 今後の取り組みは?

足利市議会では、平成10年から「議会改革推進協議会」を設置して議会改革を進めています。今期市議会でも、議員定数の適正化などの課題について検討します。

今回の特集ページは

廣瀬 和彦先生に  
ご協力いただきました



議員定数を算定する方法は、ほかの議会の議員定数と比較する「類似都市比較方式」や議会の経費に上限を設定して議員定数を考える「議会費固定化方式」などがあります。

詳しくは次号で!

プロフィール

慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程卒。全国市議会議長会で法制・議事運営等の職務に20年以上にわたり従事。現在、地方議会の法制執務をサポートする会社の代表や明治大学政治経済学部及び同公共政策大学院の講師を務める。また、議会に関する著作物も多数出版している。

# こんな結果になりました！

令和5年第4回定例会は8月30日から9月26日までの28日間開催しました。提出された議案など合わせて25件について、慎重に審議しました。

市長から提出された議案等 25件

そのうち決算関連議案 9件



会議結果



審議結果



録画配信



議案

注目議案を PICK UP!

## 総務企画防災 常任委員会

**PickUp 1**  
議案第52号  
令和5年度足利市一般会計  
補正予算(第4号)について

春日市営住宅の跡地整備において、住宅団地開発整備事業の請負業者から、工事請負契約のインフラスライド条項に基づく請求を受けたために必要となる追加経費を措置するなど、歳入歳出予算に6億7600万円を追加し、予算総額を568億9400万円にしようとする補正予算について審議を行い、原案のとおり可決されました。

**Q** 今後、工事が長引くことがあった場合に、再度インフラスライド条項が適用されることはあるのか。

**A** 賃金水準が変更され、かつ残工事の工期が、新たな基準日から2か月以上ある場合は、その都度インフラスライド協議の請求をすることができるとい制度である。

## 民生環境水道 常任委員会

**PickUp 2**  
議案第65号  
足利市国民健康保険条例  
の改正について

「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、出産した被保険者等の産前産後期間における国民健康保険税を減額するための条例改正について審議を行い、原案のとおり可決されました。

**Q** 制度の周知方法と届出までの流れを聞きたい。

**A** あしかがみやホームページ、SNSなど、既存のツールを使って周知するとともに、現在、健康増進課で行っている妊娠届出時の面談等の機会を利用し、周知を図りたい。また、届出については、こども家庭政策課で実施している妊産婦医療費助成制度の申請を行った方のうち、国民健康保険に加入している方に対し、リーフレットや届出書、返信用封筒を送付し、届出を促したい。

## 広報広聴 常任委員会

主な調査報告について

①記者懇談会の実施

報道機関を通じて議会の活動状況を市民に知っていただくため、記者との懇談会を実施しました。

②行政視察の受け入れ

行政視察に訪れた他市議会の議員を広報広聴常任委員会の委員が迎え、足利市や足利市議会をPRしました。

③足利市議会SNSの運用開始

令和5年8月1日から、傍聴できる会議の日程や一般質問登壇予定者などの情報、日々の議会活動について、X(旧ツイッター)、フェイスブック、インスタグラムの市議会アカウントや足利市公式LINEでの発信を始めました。

④議会広報紙の発行

第367号では、改選後初めて行われた令和5年第2回市議会臨時会の審議結果や委員会などの議会の構成について掲載しました。第368号では、令和5年第3回市議会定例会の審議内容をお知らせするとともに、特集ページでは、さまざまなデータから足利市議会を紹介しました。

※教育経済建設常任委員会は付託案件がなかったため、委員会の開催はありませんでした。

# こんなことを聞きました！

## 市政を問う一般質問を開催 市民の思いを胸に、12名が登壇

各議員がさまざまな視点からまちの課題などに対する考えを聞く一般質問。ここでは質問の内容をダイジェストでお伝えします。二次元コードから録画配信をご覧ください。

議員	会派名	録画配信
	氏名	
質問	議員の質問	
回答	市長などの回答	
ひと言	質問に込めた思いなど	



織姫クラブ

くろかわ よしお  
**黒川 貫男**



### 小中学校再編について問う！

質問

報道では、生徒数の減少や学習ニーズの多様化により、本県における県立高等学校再編の必要性が大きく取り上げられている。本市においても人口減少傾向の中で、小中学校再編の議論は避けて通れないと考えるが、所見を聞きたい。

回答

子どもたちの資質や能力を伸ばすことができるよりよい教育環境を整えるため、小中学校再編を議論していくことは必要である。令和3年2月に設置した外部委員による足利市学校教育環境審議会に今後の学校再編に向けた本市における学校の在り方などを諮問しており、現在最終的な検討が進められている。

ひと言

小中学校再編の必要性を市民に伝える必要があると考えます。



あしかが自民党議員会

こばやし たかひろ  
**小林 貴浩**



### 水道DXを導入し、持続可能で安定した水道事業経営を！

質問

本市の水道料金は、県内や両毛地域の各市町と比較すると最も安価であり、こうした料金体系では、人口減少の中で安定した経営を持続するのは難しいと考える。効率的な経営を行うため、水道DXの導入や経営戦略が必要と考えるがどうか。

回答

安定した経営を持続するためには水道DXの導入は不可欠であり、AI解析による漏水リスク調査の実証実験を実施する。また、外部の有識者で構成された審議会を組織し、経営の在り方などの意見をもらう仕組みづくりも必要と考える。様々な手法を取り入れ、足利市が責任をもって水道事業を運営していく。

ひと言

水道水の安定供給やサービス向上につながる水道DXを導入するなど、将来への備えが必要です。



会派を構成しない議員  
えびぬま としまさ  
**海老沼 利昌**



## 創業支援について問う！

質問

第8次足利市総合計画では、活力みなぎる産業力向上プロジェクトとして、創業・就労・就農支援など4つの取り組みが記載されている。その中でも本市の活性化には創業支援が重要と考えるが、取り組みの状況と成果について聞きたい。

回答

足利商工会議所や市内金融機関などと連携し、創業支援や創業後の経営安定、事業継続の支援に取り組んでいる。令和4年度には、延べ524名を支援して84名の創業に結びつけるとともに、新設した創業者ステップアップ補助金には8名の利用があり、創業後の早期経営安定等に寄与できた。

ひと言

起業環境を整え、若年層の起業に対する意欲や情熱、チャレンジ力を育てることが重要です。



織姫クラブ  
おにくぼ あやこ  
**鬼久保 綾子**



## 里山の活性化が 地方の生き残りの鍵！

質問

里山の活性化を進める中で、市街化調整区域であるために建物等の活用が制限されることがある。他自治体では規制緩和を進め、空き家等をカフェやレストランに用途変更しやすくすることで、地域活性化を促進させる動きがあるが、本市の所見を聞きたい。

回答

市街化調整区域は、都市計画法により建物の使用用途が規制されているが、集落要件や道路要件等を満たし、開発許可を取得できれば、既存の住宅をカフェやレストランとして使用可能となる。本市ではこれまで条例を制定して規制緩和に取り組んでおり、今後も先進事例の調査研究等を進めていく。

ひと言

市街化調整区域の規制緩和と同時に里山の小学校への小規模特認校導入は魅力創出と移住促進につながります。



公明党議員会  
いしの じゅんこ  
**石野 純子**



## 子どもたちの安全な環境づくりのために 中性能フィルターの設置を！

質問

子どもたちの安全な環境づくりのため、5マイクロメートルより小さい粒子に高い捕集率を持ち、暑い夏や寒い冬、花粉の季節などの換気が難しい時期においても感染症対策を行うことができる中性能フィルターを小中学校に設置することが必要と考えるがどうか。

回答

小中学校での中性能フィルターの使用については、常時換気することが困難な場合の補完的なものとして、一定の効果が期待できるものと考えている。今後は、先進事例の情報収集に努め、購入や定期交換に要する費用やその費用対効果について研究していく。

ひと言

新型コロナウイルス感染症は収束が見えないため、導入を検討していただきたいです。



公明党議員会  
いと や みちよ  
**糸谷 道代**



## 自主防災会の 課題解決のための支援を！

質問

自主防災会は、地域住民と共に協力することで、災害に対して大きな力を発揮する、なくてはならない存在である。自主防災会の課題に対して、本市ではどのような支援を行っているのか。

回答

令和元年東日本台風以降、新たに防災体制の見直しなどに取り組む自主防災会が多く見られる。そのような取り組みをさらに広げ、内容を地域住民が共有していくことが課題であるため、自主防災組織連絡協議会と連携し、情報共有や地区防災計画の策定支援などに取り組んでいる。

ひと言

自主防災会への支援が、地域住民の生命や財産を守ることに繋がります。



会派を構成しない議員

やまもと ひとみ

山本 仁美



※所属会派の情報については一般質問時のものであり、現在は自民プラスに所属

## おむつの持ち帰り・持参ゼロへ！

質問

厚生労働省は令和5年1月に、保育施設等での使用済みおむつの処分を推奨する方針を表明した。本市では、保育所等におけるおむつの保管スペースの確保や衛生管理が課題となっているが、支援策についてどのように考えているのか。

回答

県は、令和5年8月に「とちぎ少子化対策緊急プロジェクト」を策定し、現在、市町を対象とした補助制度を検討していると聞いている。本市においても、全ての施設においておむつの持ち帰りがゼロとなるように、使用済みおむつの保管用ごみ箱の設置等の環境整備を検討していく。

ひと言

子どもたちの心の安心は大人たちの笑顔です。現場や家庭が疲弊しないよう手厚いサポートが重要です。



会派を構成しない議員

おぜき えいこ

尾関 栄子



## 住宅リフォーム支援制度の復活を！

質問

2011年から2013年まで実施された住宅リフォーム支援制度は、交付額の30倍以上である8億4,000万円余の市内経済効果があり、市民から喜ばれるとともに業者にも大きな役割を果たした。市民の省エネ住宅などの環境整備ができる同制度を復活する考えはないのか。

回答

これまでもさまざまな検討を行い、耐震改修などの個人住宅向けの支援事業を実施している。本市の厳しい財政状況の中では、持続可能な行政運営を目指し、優先的かつ重点的に取り組むべき事業を見極めなければならないことから、現段階では実施は困難である。

ひと言

市民の住宅環境を整えることと業者を支援することは喫緊の課題と考えます。



織姫クラブ

こぬま みつよ

小沼 光代



## 移住・定住を促進し、税収増加及び街の活性化につなげたい！

質問

中橋ハイツの入居率は現在約50%である。入居率改善のため、家賃減額、子育て世帯専用住戸の増設、賃貸保証会社の利用、未婚カップルの入居、入居者によるリフォームの容認、土日祝祭日の入居申込受付、ホームページでの部屋の写真掲載などが考えられるがどうか。

回答

中橋ハイツは、これまで様々な方法で入居率向上に努めており、令和5年度はエレベーターのリニューアルを行うなど、安全性に配慮した取り組みも行っている。入居率向上は中心市街地の活性化に有効であることから、引き続き様々な改善策を検討していく。

ひと言

経済力のある世帯に選んでもらうために、お金をかけずにできることから始めるべきです。



会派を構成しない議員

とりい やすこ

鳥井 康子



## 東海第二発電所における原子力災害時の受け入れ体制を問う！

質問

本市は東海第二原発に重大な原子力災害が発生した際の避難者の受け入れについて、茨城県水戸市と平成30年に協定を締結しており、5,900人余りの避難者を受け入れる内容となっている。具体的な避難方法や避難先はどのように決められているのか。

回答

避難方法や避難先などについては、茨城県の広域避難計画で示されている基本的な考え方や水戸市から示された基本方針等を踏まえたものであり、水戸市と本市とで個別協議を重ねた後、協定の締結に至ったものである。今後も茨城県や水戸市との協議を踏まえ、適切に対応していく。

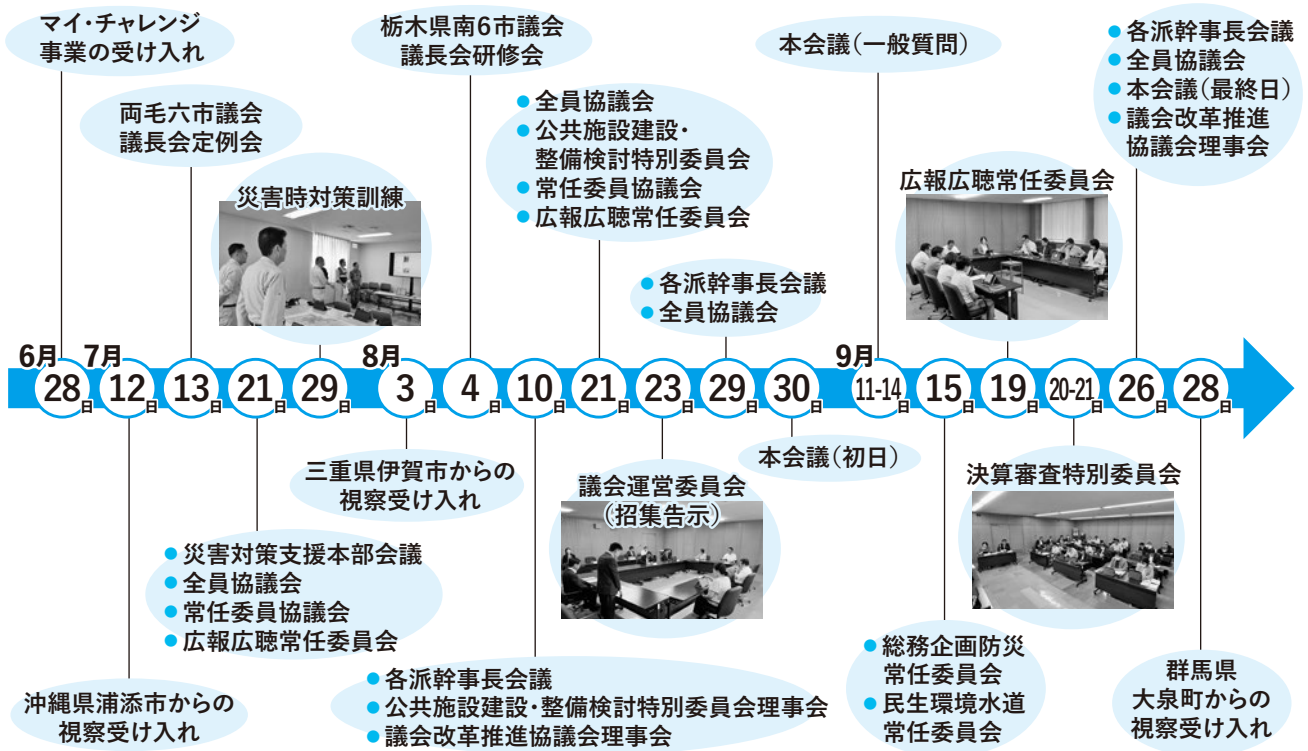
ひと言

本市から一番近くにある原子力発電所の災害時の対応について、具体的な周知が必要です。





# PICK UP 6月定例会から9月定例会までの議会の動きをお知らせします！



※紙面の都合上、主な活動のみを紹介しています。このほかにもさまざまな活動を行っています。

お家でOK!

## オンラインしぎかいサロン

11/18(土)  
10:30-12:00

足利市の子育て環境について  
一緒にお話ししましょう

大切な家族と過ごしていく街だから  
安心・安全・楽しいものにしたい!

放課後児童クラブ  
子どもの居場所  
公園...など

会場：ZOOM（インターネット環境が必要です）  
対象：子育て中の方、子ども・子育てに関わりのある方  
募集人数：20人程度（先着順）

お申し込みはコチラ 参加無料・要申込

氏名、フリガナ、住所、メールアドレス、電話番号を  
記載して下記メールアドレスへご連絡ください

✉ gikai@city.ashikaga.lg.jp

詳細はホームページをチェック

足利しぎかいサロン

検索



### 第1部 議会報告会

最近の子育て事業をピックアップして紹介

### 第2部 意見交換会

子育てや教育のことを聞かせてください

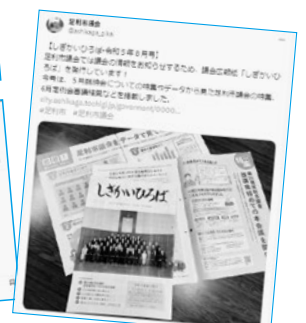
## PICK UP 議会の情報をSNSでお届け!

8月1日からSNSを活用して、議会活動に関する  
情報発信を開始しました。

X（旧ツイッター）、フェイスブック、インスタグラム、足利市公式LINEの4つのSNSを活用して、市議会各種会議の日程や一般質問登壇者の紹介、行政視察の受け入れ、しぎかいひろばの発行など、議会の情報をタイムリーにお届けしています。

どのような会議を行っているのか、定例会がないときに議会は何をしているのかなど、なかなか見えにくい議会の活動なども発信しています。皆さまのフォローをお願いします。

▶各種SNSは  
コチラ!



# インターネットを活用した情報発信

## 本会議の資料を公開！

条例案や予算案などの本会議で審議されるさまざまな議案や参考資料を閲覧できます。



本会議の資料はコチラ▲

## 会議録を公開！

会議の記録として、地方自治法で作成が義務付けられている会議録を公開しています。インターネットでは、本会議と常任委員会の会議録をご覧いただけます。



会議録はコチラ▲

パソコンでもスマホでも  
ご覧いただけます。



## 会議の様子を配信！

本会議（生中継・録画）と常任委員会（録画）の映像を配信しています。



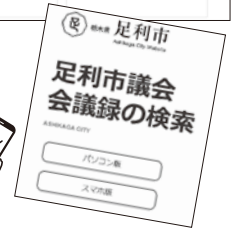
会議の様子はコチラ▲

## SNSで情報発信！

なかなか見えない議会の日々の出来事や傍聴に役立つ会議日程など、議会の情報をタイムリーに分かりやすくお届けしていきます。詳細は9ページをご覧ください。



各種SNSはコチラ▲



# 組みを紹介します！

とともに、一緒にまちづくりを行っていただけるよう、の取り組みを **ピックアップ** してご紹介します。

## 足利市議会では

平成10年、第19期市議会から「議会改革推進協議会」を設置し、継続して積極的に議会改革を進めています。



足利市議会ではさまざまな取り組みを行っています。詳しくはコチラ！



## 政務活動費の見直しと公開

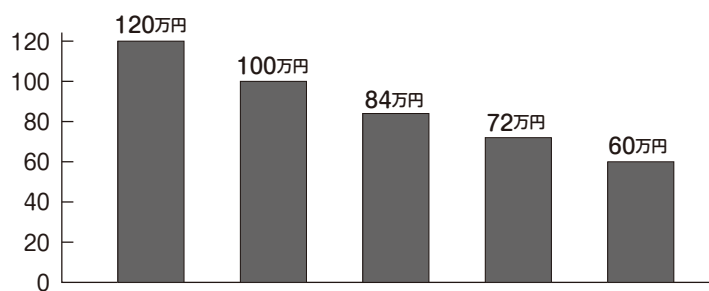
政務活動費とは、調査研究などの活動を行うために地方自治法や条例に基づいて交付される活動費です。交付額については、利用状況や社会情勢などを踏まえ、随時見直ししています。

また、足利市議会では、収支報告書等の証拠書類を議長に提出することとし、政務活動費の用途を厳格にチェックしています。その際、政務活動費の残額が生じた場合には返還することとしています。各議員の収支報告書等についてはインターネットでご覧いただけます。

収支報告書等は  
コチラ！



政務活動費は、調査研究費や研修費、市政報告を行うための広報費、皆さんから意見聴取を行う広聴費などに使われています。



政務活動費の交付額の推移（議員一人当たり年額）

# タブレット端末の導入

令和元年度からタブレット端末を導入し、会議の効率化やペーパーレス化などに取り組んでいます。



▲実際に活用しているタブレット



タブレット端末を導入したことで、会議資料の確認や連絡調整などを、いつでもどこでもできるようになり、効率的になりました。導入してから現在までで約160万枚の紙を削減できました。

## 議員定数の見直し

平成11年の地方自治法の改正により、議員定数の法定定数が廃止となり、各市が条例により定数を定めています。詳細は2～3ページをご覧ください。

# 密着！ 議会改革の取り

あしかがしぎかい

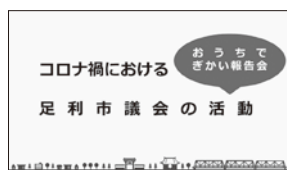
足利市議会では、皆さんに市議会に関心を持ってもらう議会改革に取り組んでいます。今回はそうした議会改革

## 議会報告会・意見交換会の開催

議員が議会活動や市政に関する情報をお届けするとともに、市民の皆さんの意見をお聞きするために開催しています。議員が公民館に出向いたり、市民の皆さんに議場に来ていただくなど、さまざまな方法で行っています。また、コロナ禍ではオンラインで開催しました。



◀公民館での議会報告会・意見交換会(平成25年度～平成30年度)



▲オンラインでの議会報告会(令和2年度～令和3年度)



議場での議会報告会・意見交換会(令和4年度)▶

さまざまな社会情勢を踏まえ、皆さんの声を集めるためにはどうしたらよいかを考え、形を変えながら実施してきました。



ぎかいにとどけ！  
わたしたちのこえ

# 足利工業高校の皆さんに聞きました 皆さんの「将来の夢」は 何ですか？



## 今回協力してくれた皆さんは…

明治28年に「栃木県工業学校」として創立し、令和7年には創立130周年を迎える大変歴史のある**足利工業高校**！地元足利はもとより、全国の産業界で活躍する多くの人材を輩出してきました。

今回は各学科の研究部で活躍している6名の皆さんに「将来の夢」をお聞きました。

ソフトテニス部兼  
機械研究部  
2年 五十畑さん

ソフトテニスで、良い成績が残せるように頑張りたいです。

インターハイ  
優勝

機械研究部  
2年 影山さん

高校で学んだ技術や知識を社会人になったら仕事に生かして、一流の電気工事士になりたいと思ったからです。

技能五輪  
優勝

足工で学んだ事を最大限発揮出来る機会であり、同時に母校への恩返しにもなると思ったため。

電気システム  
研究部  
3年 仲屋さん

電気工事士

産業デザイン  
研究部  
3年 菊地さん

教師

美術の楽しさを教えてくれた先生のように、私も一人でも多くの人に美術の楽しさを伝えたいと思ったからです。

志望校の卒業制作展に行った時に、素敵なテーブルに出会い刺激を受け、インテリアデザイナーになりたいと思いました。

インテリア  
デザイナー

産業デザイン  
研究部  
2年 中村さん

電気システム  
研究部  
3年 増田さん

お金もち

お金持ちになったら美味しいものをたくさん食べて、毎日楽しい人生にしていきたいからです。